



横浜さかえ内科通信

带状疱疹とワクチン

带状疱疹

带状疱疹は、多くの人子ども頃に感染する水ぼうそうウイルス（水痘・带状疱疹ウイルス）によって発症します。水ぼうそうが治った後も、ウイルスは神経節に潜伏し続け、過労やストレスなどで免疫力が低下すると再び活性化し、带状疱疹として再発します。

発症すると皮膚に発疹や水ぶくれが現れるだけでなく、神経にも炎症が起き、強い痛みを伴います。日本人では、80歳までに約3人に1人が带状疱疹を経験すると言われています。神経の損傷が強い

場合は、皮膚症状が治癒した後も痛みが残ることがあり、これを「带状疱疹後神経痛」と呼びます。3か月以上続く痛みが該当します。

带状疱疹後神経痛の痛みは、「刺すような痛み」や「焼けるような痛み」と表現されることが多く、数年にわたって改善しないケースもあります。特に、50歳以上で带状疱疹を発症した人のうち、約2割がこの神経痛を経験するとされています。

また、带状疱疹は顔面に症状が現れることもあり、目や耳の神経が障害されて重症化すると、失明や顔面神経麻痺などの重い後遺症が残る場合

があります。そのため、発症した際は、重症化を防ぐためにも早期に治療を開始することが重要です。

近年の研究では、带状疱疹を発症した人は、心筋梗塞や脳卒中などの心血管・脳血管疾患のリスクが高まる**ことが明らかになっています**。これは、带状疱疹による炎症が血管を損傷し、血流を妨げるためと考えられています。特に顔や頭部に带状疱疹が出た場合は、脳への影響が大きくなるとされています。

さらに、**带状疱疹による慢性的な炎症が、認知症のリスクを高める可能性も指摘されています**。炎症によって脳に持続的なダメージが加わることで、認知機能が低下する恐れがあると考えられています

す。

带状疱疹の予防

带状疱疹の予防には、50歳以上の方を対象としたワクチンがあります。水ぼうそうにかかったことのある方は、体内に水痘・带状疱疹ウイルスに対する免疫を持っています。が、加齢に伴ってその免疫が低下し、带状疱疹を発症することがあります。ワクチンを接種することで免疫を強化し、带状疱疹を予防することが可能です。ワクチンは带状疱疹の発症を完全に防ぐものではありませんが、発症した場合でも症状を軽く抑え、带状疱疹後神経痛などの後遺症を予防する効果が期待できます。带状疱疹ワクチンには2種類あります。詳しくは、次の表をご参照ください。

ワクチン	生ワクチン	シングリックス（带状疱疹専用）
接種方法	皮下注射	筋肉注射
長所	長年の実績があり安全 子供も接種するワクチン 1回接種でよい 費用がシングリックスほどでない（自費接種で8000円、定期接種に該当する方は4000円）	免疫が低下している方にも接種できる 予防効果が高く（約90%以上）、高齢者でも抗体がつきやすい 持続期間が10年程度
短所	免疫が低下している方には接種できない 予防効果が劣る（約60%程度） 持続期間が5年程度 高齢者で抗体がつきにくい	日本人の使用実績がやや少ない 注射部位の痛みや発赤、腫れやなどの副反応が多い 2カ月の間隔で2回接種が必要 費用が高額（自費接種で22000円を2回接種、定期接種に該当する方は10000円を2回接種）

带状疱疹はうつるの？

带状疱疹は、体内に潜伏していたウイルスが原因で発症するため、他の人に「带状疱疹」として感染することはありません。ただし、水ぼうそうにかかったことがない子どもなどが带状疱疹の患者と接触した場合、水ぼうそうを発症する可能性があります。

定期予防接種（要予約）

当院は横浜市の带状疱疹ワクチン接種協力医療機関として、令和7年7月より定期予防接種を実施いたします。令和7年度の定期接種対象者は、別表のとおりです。対象年齢以外の方や、対象期間外の接種は自費接種となりますので、ご

ご注意ください。定期接種の費用は以下のとおりです。

●シングリックスをご希望の方…1回1万円×2回接種＝合計2万円

●生ワクチンをご希望の方…1回の接種で終了し4千円

	令和7年度定期接種対象者
年度内65歳	昭和35年4月2日生～昭和36年4月1日生
年度内70歳	昭和30年4月2日生～昭和31年4月1日生
年度内75歳	昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生
年度内80歳	昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
年度内85歳	昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生
年度内90歳	昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
年度内95歳	昭和5年4月2日生～昭和6年4月1日生
年度内100歳以上	大正14年4月1日以前にお生まれの方

シングリックスを接種される方は、年度内に2回の接種が必要です。遅くとも令和8年1月下旬までに、1回目の接種をお済ませください。なお、定期接種の機会は生涯に1回限りであり、対象期間を過ぎると自費での接種となりますので、ご注意ください。

定期接種の対象となる方には、ぜひ接種をご検討いただきたいワクチンです。個別通知が届きましたら、予約が必要となりますので、お早めにご連絡ください。

本郷台駅前
メディカルモール
内科・循環器内科



横浜さかえ内科

総合内科専門医
循環器内科専門医

栄区小菅ヶ谷1-5-1-A

☎ 045-897-5515